

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成29年12月15日
タイトル	くわい農業体験などの水土里レポートを展示しました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成29年11月25日（土）JA福山市川口グリーンセンターで、グリーンセンター祭りが開催され、水土里レポートのくわい農業体験と農業用水の水土里レポートをパネルで展示しました。

グリーンセンター祭りでは、くわいの即売、米や味噌のすくい取り、くわいの空揚げと「恋の予感」のおむすびの試食など様々なイベントがありました。食べ物のコーナーには、くわいが練り込んである「うどん」や焼芋、焼き鳥、焼きそばなどが売られ、来場者が沢山買っておられました。

式典では、川口小学校吹奏楽部が演奏され多くの方が見学していました。



くわいの即売では、開始30分前から行列ができ、約2時間行列がとぎれることはありませんでした。

くわいは大小それぞれ1袋1kgで売られており、1人大小3袋ずつとなっていました。多くの方が6袋買っておられました。

「恋の予感」のおむすび、くわいの空揚げの試食でも行列ができていました。

試食された方は、「我が家でもご飯を恋の予感に変えてまだ慣れてなくて上手に炊けないけど、このおむすびはおいしく炊けるとなあ。」「くわいの空揚げを初めて食べたけどおいしい。簡単にできそうじゃけえ、家で作ってみよう。」と話してくださいました。



会場にくわいの農業体験取材している3つの小学校の水土里レポートと会場の川口グリーンセンターがある地域の農業用水路に絶滅危惧種である「スイゲンゼニタナゴ」が生息していることなどを展示しました。



パネルを読んで下さった方に話しを伺うと「小学生が地元の特産物の「くわい」を使って農業体験をしてくれているのが嬉しい。」

「身近な農業用水路に「スイゲンゼニタナゴ」がいることを知らなかった。」と話してくださいました。

パネルを展示し多くの方の目にふれることができ、水土里レポートなど水土里ネット福山の活動を啓発することができたと思います。

今後も積極的に様々なイベントに参加し、21世紀土地改良区創造運動を広げていきたいと思っています。